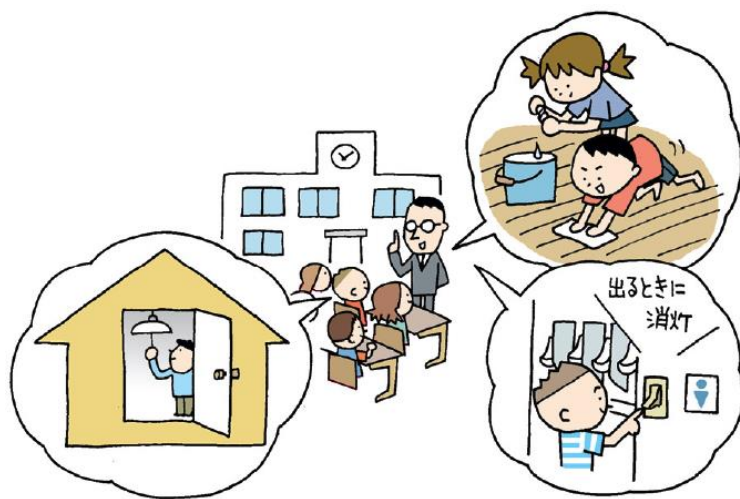


させぼエコアクションスクール (S-EAS)  
(旧佐世保市学校版環境 ISO)  
の取り組み方



令和2年1月

佐世保市環境部環境政策課

# 目 次

させぼエコアクションスクール (S-EAS) とは .....	1
学校版環境 ISO を取り組みやすい制度に変更しました!! .....	1
1. 認定校への支援.....	2
2. 制度の流れ.....	2
3. 各種様式の書き方.....	4
(様式第 1 号).....	4
(様式第 2 号).....	6
4. なぜ、S-EAS を推進しているの? .....	9
5. させぼエコプラザの認定校への支援制度.....	10
6. わたしたちにできる COOL CHOICE .....	12

## させぼエコアクションスクール（S-EAS）とは

環境にやさしい学校づくりを推進し、子どもたちを中心に環境保全の重要性に気づき、考え、それぞれの立場に応じて自発的、積極的に環境に配慮した行動をとる「環境市民」の育成を目的とした認定制度で、佐世保市学校版環境 ISO から名称を変更したものです。

本資料では、させぼエコアクションスクール（以下「S-EAS（シーズ）」という。）の進め方と申請の流れなどについて解説します。

## 学校版環境 ISO を取り組みやすい制度に見直しました!!

佐世保市では、子どもたちを中心に環境保全の重要性に気づき、考え、それぞれの立場に応じて自発的、積極的に環境に配慮した行動を取る“環境市民”を育成し、また市内の小学校、中学校及び義務教育学校の児童・生徒が、学校生活及び家庭並びに地域の環境負荷を低減することを目的とし、環境マネジメントシステムの手法を取り入れた佐世保市独自の認定制度「佐世保市学校版環境 ISO」を 2007（平成 19）年度から運用しています。

制度の運用開始から 10 年を経過し、「持続可能な開発目標（SDGs）」、「気候変動抑制に関する多国間の国際的な協定（パリ協定）」などの国際的な取り組みの推進や、学習指導要領の改訂、教職員の働き方改革・全学校の普通教室等への空調機設置等、学校を取り巻く様々な環境は大きく変化してきています。

特に、2017（平成 29）年の学習指導要領の改訂においては、環境に関する内容が充実されており、環境教育のための特別な時間を設けることなく、全ての教科等の教育活動の中で環境に関わる学習内容が取り上げられており、さらに環境に関する学習は、多くの学校で総合的な学習の時間をはじめ、教科横断的に様々な教科で実践されています。

加えて、普通教室等への空調機の全校設置については、令和 2 年度以降、電気及びガス使用量の大幅な増加が見込まれることから今後は、“正しい”省エネルギー知識の醸成と実践が必要となってきます。

そこで、本制度をより効果的・効率的に推進していくために、どの学校でも取り組みやすい制度に見直しを行うとともに名称の変更を行いました。

(1) 見直し点	◎ 作成様式の簡素化（8 様式 ⇒ 3 様式） ◎ 目標を選択制へ変更 ◎ 認証期間を 1 年間から 3 年間へ変更 ◎ 認証の流れの変更 ◎ エネルギー使用量等の提供 ◎ インセンティブの充実（エコプラザによる環境学習支援、表彰。）
(2) 効果	● 児童・生徒の環境への意識向上 ● 家庭・地域への波及 ● 学校施設からの温室効果ガス排出抑制 ● ランニングコスト（将来負担）の軽減 ● 教職員の負担軽減

## 1. 認定校へ支援等

---

認定校は、させぼエコプラザの講師派遣制度を活用でき、より深く環境について学ぶことができます。

また、先進的な取り組み等を行っている学校について表彰します。

さらに、9年以上取り組みを続けている学校については、更なる環境活動への意識の高揚、取り組みをその他の学校へ波及させることを目的として「エコマイスタースクール」として昇格させ、各学校等へその取り組みを広報します。

## 2. 制度の流れ

---

S-EAS の取り組みは「PDCA サイクル」に基づいて行います。

### (1) P（計画）～ 認定

- ① 環境リーダー（主となって活動を行う委員会や学年）を決めます。
- ② 取組目標は基本的にメニューから選択しますが、電気の取り組みについては原則、全学校取り組みます。
- ③ 環境政策課へ申請書（様式第1号）を提出します。
- ④ 環境政策課又は学校教育課が児童生徒へ、認定証を交付します。

### (2) D（実施）

- ① 環境リーダーを中心に取り組みを行います。
- ② 環境政策課は、認定校へエネルギー使用量の情報を提供し、児童生徒が普段目にする場所に使用量のグラフを掲示します。（グラフ作成は環境政策課が支援します。）
- ③ 認定校は、させぼエコプラザの講師派遣制度を活用し、より深く環境について学びます。

### (3) C（点検）～ 取組結果の公表

- ① 環境リーダーは、定期的（1，2ヶ月に1回程度）に学校全体の取組状況を確認します。
- ② 環境リーダーは、1年間の取組状況を確認・評価し、全校集会等で報告します。

### (4) A（改善）改善報告・次年度目標設定

- ① 1年間の活動期間終了後、3ヶ月以内に、環境政策課へ活動報告書（様式第2号）を提出します。
- ② させぼエコプラザは、各学校の活動報告書を取りまとめ、校長研修会で報告します。

(5) 認定等のフロー

旧制度では、「計画 ⇒ 実施・見直し（3ヶ月）⇒ 認定」となっていたものを、「計画 ⇒ 認定 ⇒ 実施・見直し」とし、申請及び認定をしやすいものになっています。

認定期間については、小学校は各種委員会活動を担う4学年から、中学校は在学期間にそれぞれ1回の更新を経験できるよう1年間から3年間に変更しています。

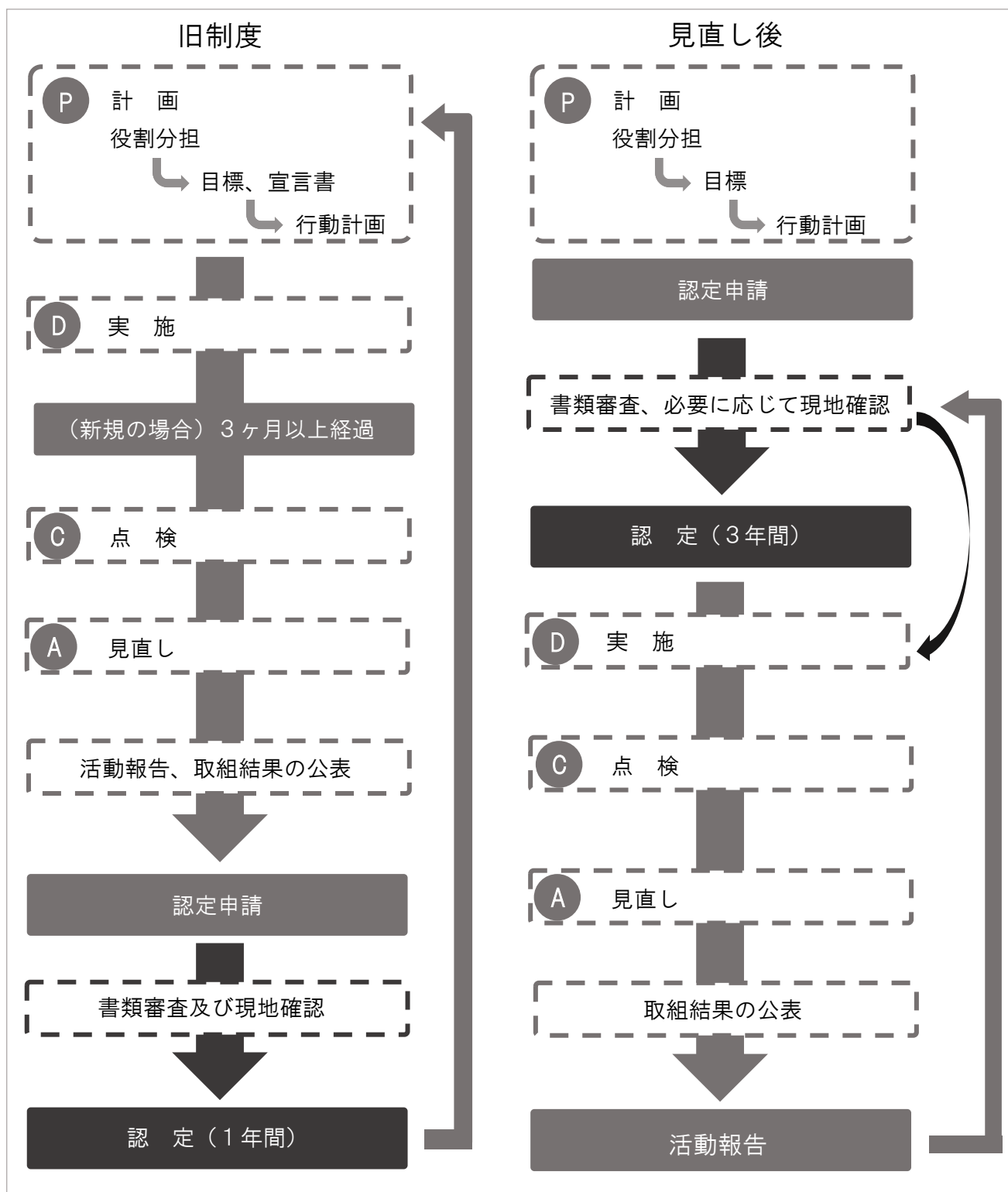


図 認定のフロー（旧制度・見直し後）

### 3. 各種様式の書き方

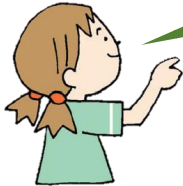
(様式第1号)

年 月 日

#### させぼエコアクションスクール認定申請書

佐世保市  
佐世保市教育

記載方法等わからない時は、  
お気軽に環境政策課へ  
ご連絡ください。




学校名

校長

印

させぼエコアクションスクールによる認定を申し込みます。

学 校 名		
担当者の職名・氏名	【職名】	【氏名（ふりがな）】
電話番号		
(学校) e-mail アドレス	 <p>電気使用量などの情報提供等を行うため、 「学校」と「担当の先生」の メールアドレスを記入してください。</p>	
(担当) e-mail アドレス		
環境リーダー※		

※ 環境リーダーは、主となって活動を行う委員会や学年を記載してください。



小学校では、美化委員会など  
中学校では、生徒会などが  
環境リーダーとして活動が行われている学校が多いです。  
その他、学年単位で環境リーダーとしている学校もあります。

※ 申請書は両面印刷で提出してください。

## 取組目標及び削減目標

※ 取組が可能な項目に☑を入れてください。

※ 選択肢以外に取組目標がある場合は、追加して記入してください。

※ 電気については、全校取り組みさせていただきますので、いずれかに☑を入れてください。

項目	取組目標	削減目標
電気	<input type="checkbox"/> エアコンの適正な使用 <input type="checkbox"/> 教室に誰もいないときは、電気を消す <input type="checkbox"/> 必要なとき以外は消す <input type="checkbox"/> スイッチの電気を消す <input type="checkbox"/> 電気を消す	前年度の電気使用量を 上回らない
水	<input type="checkbox"/> 水を出す時は、えんぴつの太さで出す <input type="checkbox"/> 手を洗う時など、石けんを使っている間は水を止める <input type="checkbox"/> 蛇口をきちんとしめる <input type="checkbox"/> はみがき、うがいはコップを使う <input type="checkbox"/> 手洗い場に、ミニポスターを貼って節水を呼びかける <input type="checkbox"/> ぞうきんは、バケツに汲んだ水で洗う <input type="checkbox"/> トイレを流す時は、必要以上に使わない <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	前年度の水道使用量を 上回らない
ごみ	<input type="checkbox"/> 4Rを心がける <input type="checkbox"/> ごみはきちんと分別する <input type="checkbox"/> 両面印刷や裏紙の利用 <input type="checkbox"/> 資源を大切に <input type="checkbox"/> 持ち物に名前を書いて、物を大切に <input type="checkbox"/> 給食は残さず食べる <input type="checkbox"/> 教室内などにミニポスターを貼って、ごみの減量を呼びかける <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	—
その他	<input type="checkbox"/> 総合的な学習の時間などで、環境について学習する <input type="checkbox"/> 環境リーダーによるエコパトロール <input type="checkbox"/> みどりのカーテンを育てる <input type="checkbox"/> 学校周辺の清掃、ごみ拾いをする <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	—

電気の取組目標は、どれか一つ以上チェックを入れて、取り組みを行ってください。

電気以外にも取り組みが可能な場合は、チェックをお願いします。



(様式第2号)

年 月 日

## させばエコアクションスクール活動報告書

佐世保市長 様  
佐世保市教育長 様

学校名

校長

印

させばエコアクションスクールによる活動を報告します。

担当者の氏名（ふりがな）	
担当者の職名	
電話番号	
e-mail アドレス（学校）	
e-mail アドレス（担当）	
環境リーダー	

### 1. 環境リーダー等による報告

環境リーダー名 \_\_\_\_\_

担当教諭名 \_\_\_\_\_

※ 1年間の活動を振り返っての感想や今後の取組について、簡潔に記載してください。



- 毎年6月末日までに、環境政策課へ提出してください。
- 振り返り  
(取組はできたか、取組んで児童生徒に変化はあったかなど)
- 今後の取組  
(新しい取組、継続する取組、改善する取組など)

※ 活動報告書は両面印刷で提出してください。



## 2. 目標等達成状況

※ 取り組んだ目標に☑を入れてください。

※ 取組状況は「◎、○、△」に☑を入れ、簡潔にコメントを記載してください。

※ 選択肢以外に取り組んだ目標がある場合は、追加して記入してください。

項目	取組目標	取組状況
電気	<input type="checkbox"/> エアコンの適正な使用 <input type="checkbox"/> 教室に誰もいないときは、電気を消す <input type="checkbox"/> 必要ない電気は消す <input type="checkbox"/> スイッチのそばに、ミニポスターを貼って電気を呼びかける <input type="checkbox"/> 天気が良く、教室内が明るい時は電気を消す <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ◎ <input type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> △ 【コメント】 【評価の目安】 ◎ ⇒ よく取り組めた ○ ⇒ 取り組めた △ ⇒ あまり取り組めなかった 取り組みができなかった場合は、なぜできなかったのかを書いてください。
水	<input type="checkbox"/> 水を出す時は、えんぴつの太さで出し、蛇口をきちんとしめる <input type="checkbox"/> 手を洗う時など、石けんを使ってしっかりと洗う <input type="checkbox"/> 蛇口をきちんとしめる <input type="checkbox"/> はみがき、うがいはコップを使う <input type="checkbox"/> 手洗い場に、ミニポスターを貼って電気を呼びかける <input type="checkbox"/> ぞうきんは、バケツに湯をためて洗う <input type="checkbox"/> トイレを流す時は、必ず水を流す <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
ごみ	<input type="checkbox"/> 4Rを心がける <input type="checkbox"/> ごみはきちんと分別する <input type="checkbox"/> 両面印刷や裏紙の利用 <input type="checkbox"/> 資源を大切に使う <input type="checkbox"/> 持ち物に名前を書いて、物を大切に使う <input type="checkbox"/> 給食は残さず食べる <input type="checkbox"/> 教室などミニポスターを貼って、ごみの減量を呼びかける <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ◎ <input type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> △ 【コメント】
その他	<input type="checkbox"/> 総合的な学習の時間などで、環境について学習する <input type="checkbox"/> 環境リーダーによるエコパトロール <input type="checkbox"/> みどりのカーテンを育てる <input type="checkbox"/> 学校周辺の清掃、ごみ拾いをする <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ◎ <input type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> △ 【コメント】

## 3. 電気使用量等の実績

項目	昨年度	今年度	削減率
電気	kwh	kwh	%
	円	円	%
水	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	%
	円		

各数値、料金は、環境政策課から情報提供します。



#### 4. 今年度の取組目標及び削減目標

※ 取組が可能な項目に☑を入れてください。

※ 選択肢以外に取組目標がある場合は、追加して記入してください。

※ 電気については、全学校取り組んでいただきますので、いずれかに☑を入れてください。

項目	取組目標	削減目標
電 気	<input type="checkbox"/> エアコンの適正な使用 <input type="checkbox"/> 教室に誰もいないときは、電気を消す <input type="checkbox"/> 必要ない電気は消す <input type="checkbox"/> スイッチのそばに、ミニポスターを貼って節電を呼びかける <input type="checkbox"/> 天気が良く、教室内が明るい時は電気を消す <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	前年度の電気使用量を 上回らない
水	<input type="checkbox"/> 水を出す時は、えんぴつの太さで出す <input type="checkbox"/> 手を洗う時など、石けんを使っている間は水を止める <input type="checkbox"/> 蛇口をきちんとしめる <input type="checkbox"/> はみがき、うがいはコップを使う <input type="checkbox"/> 手洗い場に、ミニポスターを貼って節水を呼びかける <input type="checkbox"/> ぞうきんは、バケツに汲んだ水で洗う <input type="checkbox"/> トイレを流す時は、必要以上に使わない <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	前年度の水道使用量を 上回らない
ご み	<input type="checkbox"/> 4R を心がける <input type="checkbox"/> ごみはきちんと分別する <input type="checkbox"/> 両面印刷や裏紙の利用 <input type="checkbox"/> 資源を大切に <input type="checkbox"/> 持ち物に名前を書いて、物を大切に <input type="checkbox"/> 給食は残さず食べる <input type="checkbox"/> 教室内などに見にポスターを貼って、ごみの減量を呼びかける <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	—
その他	<input type="checkbox"/> 総合的な学習の時間などで、環境について学習する <input type="checkbox"/> 環境リーダーによるエコパトロール <input type="checkbox"/> みどりのカーテンを育てる <input type="checkbox"/> 学校周辺の清掃、ごみ拾いをする <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	—



取組状況が良かったら、  
ほかの取り組みに  
チャレンジしてみてください。

## 4. なぜ、S-EAS を推進しているの？

今私たちは、気候変動への対応、生物多様性の保全、健全な物質循環など多くの課題に直面しています。こうした環境問題は、日々の暮らしに深く関わっている私たち自身が家庭、学校、職場、地域等における日々の生活の一部として、そして市民団体による活動の中で、私たち一人ひとりが取り組まなくてはなりません。

「自然と共に生きるまち させぼ」を未来の子どもたちへ継承するためには、環境保全の重要性に気づき、考え、それぞれの立場に応じて自発的・積極的に環境に配慮した行動ができる市民“環境市民”を育てる環境教育を推進し、持続可能な社会を目指していく必要があります。

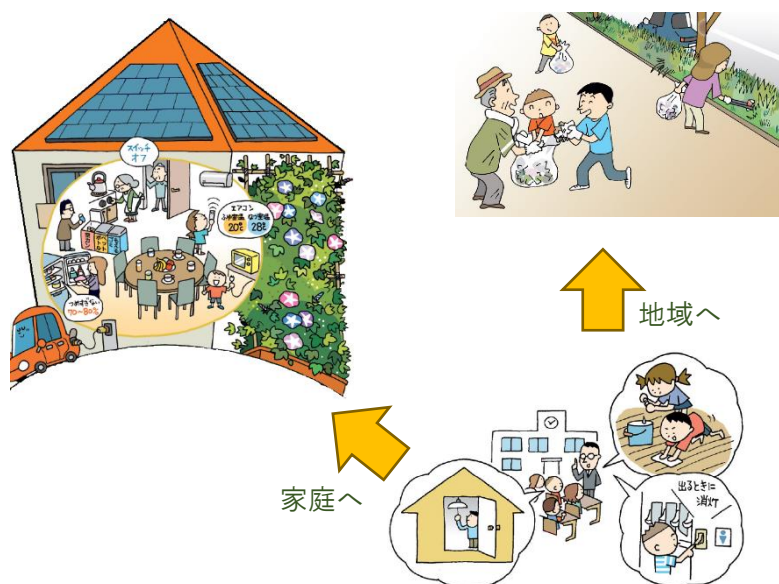
2006（平成18）年に改正された「教育基本法」においては、教育の目標の一つに「生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うこと」が規定されました。

また、2017（平成29）年に改訂された幼小中の学校指導要領等において、環境に関する内容が充実されており、環境教育のための特別な時間を設けることなく、全ての教科等の教育活動の中で環境に関わる学習内容が取り上げられています。

さらに、環境に関する学習は、多くの学校で総合的な学習の時間をはじめ、教科横断的に様々な教科で実践されています。

学校等においては、教育活動の全体を通じて、児童生徒等の発達段階に応じた環境教育を行うこと、各教科間の関連に配慮しながら進めることが必要とされており、また、この際、異なる学年や小学校、中学校等との連携、地域の住民や民間団体、事業者等との連携に配慮しながら進めることが大切であるとされています。

そのような中、S-EAS 認定制度は、子どもたちが身の回りの環境に触れ、関心や意欲をもって環境に関わる学びを深めていくことで、自ずと活動は学校外へと広がりをもつようになり、家庭や地域と連携を図り、協力体制を整え、全教職員の共通理解の下、身の回りの問題を重視した環境教育の取組が期待されます。



S-EAS を推進することで、子どもたちが身近な環境に触れ、興味・関心をもって来て、環境のために自ら行動し、学校の中だけではなく、家庭や地域へその環（わ）を広げていってもらうことを期待しています。



## 5. させぼエコプラザの認定校への支援制度

S-EAS 認定校に対して、総合的な学習の時間などに、させぼエコプラザの講師派遣制度を活用することができ、より深く環境についての意識醸成を図ることができます。

また、児童生徒が校区内の事業所等を訪問し、環境保全に向けた取り組みについて聞き取りや意見交換等を行う「地域環境インタビュー」の実施支援も行っています。（校数限定）

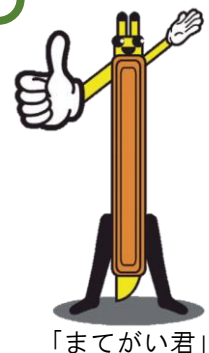
させぼエコプラザの支援制度を活用いただくことで、「主体的・対話的で深い学び」を子どもたちへ提供することができます。

認定校への支援は、電話一本で対応します！！  
お気軽にご連絡ください。

### ◎ 講師の派遣

エコプラザにいる専門のスタッフが、各学校が所在する地域の特徴を活かした、環境教育の授業を行います。

例えば、海が近い学校は、海洋プラスチックの問題等を取り入れ、きれいな海を守っていくためにどう行動するのか、子どもたち自身が考え、実践できるような内容を用意します。



### ◎ 地域環境インタビュー

校区内（約 2km 圏内）に所在する事業者を訪ね、インタビューを実施します。

各事業者への日程調整や、子どもたちへの事前レクチャーなどは、エコプラザが行います。

質問内容、役割分担、事業者へのインタビューなどは全て、子どもたちが行います。



◎ させぼエコプラザってなに？

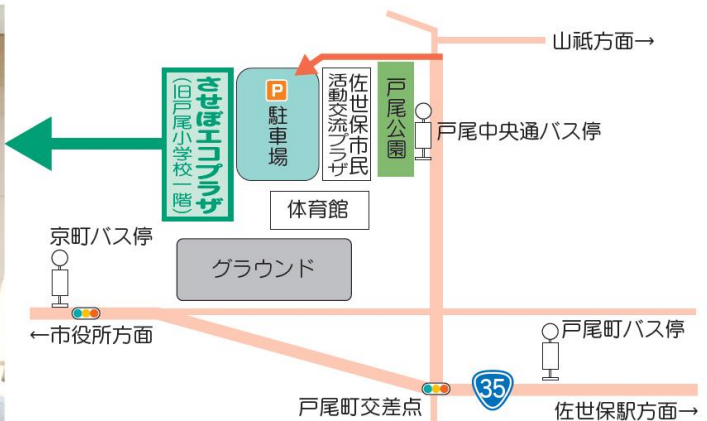
させぼエコプラザは2005（平成17）年に佐世保市の環境教育の拠点として開設された環境啓発拠点施設です。

2017（平成29）年には地球温暖化防止活動推進センターの指定を受け、佐世保市の地球温暖化防止活動のさらなる推進に向けた取り組みも開始しました。

させぼエコプラザでは、市民の環境学習の機会創出・環境保全に向けた実践活動の創出・市民の環境活動のサポート等を目指し、環境学習イベントや環境学習教材の貸し出しなどを行っています。

環境について学びたい方や初めての方でも気軽に来ていただけるよう、環境学習イベントの中には、「エコクッキング講座」など、楽しみながら学べる講座も用意されています。

環境活動に参加してみたい、環境に関する調べものや勉強をしたいとともった時は、させぼエコプラザを訪ねてみてください。



**場所・連絡先**

〒857-0864 長崎県佐世保市戸尾町5-1 (戸尾小学校跡)  
 TEL/FAX: 0956-25-0055  
 メール: info@ecoplaza.org

## 6. わたしたちにできる COOL CHOICE

# Let's! COOL CHOICE

クール チョイス

### COOL CHOICE ってなに？

2015年12月、「パリ協定」という、地球温暖化に関する国際的な約束事が決められました。

その約束は、世界の平均気温の上昇を2℃より十分に小さくすることです。

日本では、その約束事を達成するために、日常生活で使う

「モノ」や「サービス」、「ライフスタイル」について、環境にやさしいものを選ぶこと、推進する取り組みのことを「COOL CHOICE（賢い選択）」といいます。

佐世保市でも朝長市長が「COOL CHOICE」の推進を宣言して、いろいろな取り組みをしているよ！



ちきゅうおんだんか

### 地球温暖化ってなに？

むかしの地球



いまの地球



1880年から2012年の間で地球の平均気温が0.85℃上がっているんだ！



地球の表面は、太陽の熱で温められています。余分な熱は宇宙に出ていきますが、その一部は大気中の二酸化炭素などの「温室効果ガス」に吸収されて地球全体の気温をちょうどよく保っています。

ところが温室効果ガスが増えすぎると宇宙に出るはずだった熱が地球に残ってしまい、だんだん地球全体の気温が上がってしまいます。このことを「地球温暖化」といいます。

地球温暖化が進むとどうなるの？

つぎのページへ

## 地球温暖化が進むと...

### 気温

暑い日が増えたり、  
寒い日が減ったりします。



### 海面

気温が高くなると、  
氷河がとけたり、  
海水の温度が上がったりします。  
その結果、海水の体積が増えて、  
海面が上昇します。



### 自然

植物や動物は、  
自分たちに合った  
場所で生きています。  
地球温暖化が進むと、今までと  
同じ場所に住めなくなります。



### 人

熱中症が増えたり、  
暖かい国で流行する  
マラリアなどの感染症が  
増えたりする可能性があります。



### 災害

台風や梅雨前線の影響で大雨になりやすい状況が  
続いたため、各地で甚大な被害が発生しています。  
近年、大規模な気象災害が多発しているのは、  
地球温暖化がその一因ともいわれています。

台風や梅雨前線の影響で大雨になりやすい状況が  
続いたため、各地で甚大な被害が発生しています。

近年、大規模な気象災害が多発しているのは、  
地球温暖化がその一因ともいわれています。

何も対策をしないと、  
100年後、佐世保では、  
4.5℃も平均気温が  
高くなっちゃうんだ！



## わたしたちにできる COOL CHOICE

右のイラストは、市役所が毎年開催している  
「イラストコンクール」の入賞作品です。  
イラストのように、使わない部屋の電気を  
消したり、節水をしたり、学校やおうちで  
できるCOOL CHOICEはたくさんあります。

みなさんも、地球温暖化について調べて、  
何ができるか考えてみましょう！



部屋を出る時は  
電気を消す！



水を出すときは  
えんぴつの細さで！

COOL  
CHOICE

## させぼエコアクションスクール（S-EAS）の取り組み方

お問い合わせ先

佐世保市環境部環境政策課

〒857-0851 佐世保市稲荷町1番8号

TEL：0956-31-6520 FAX：0956-34-4477

e-mail：kansei@city.sasebo.lg.jp